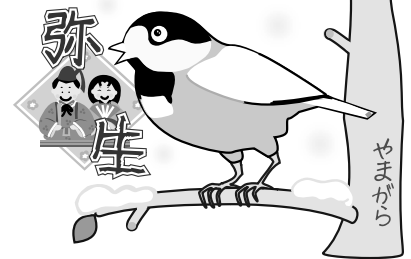


お知らせ



行政・公共

Public

◆ こんばんは市長室

昼間働いている方や大勢の中で話すことが苦手な方、直接市長とお話したい方などのために「こんばんは市長室」を開設しています。

日ごろ、まちづくりについて感じていることなど、市長と一緒に考えてみませんか。

対象者 市内に居住されている方、または市内の企業に勤務されている方。

日時 3月23日(月)18時～

(変更になる場合があります) ※懇談時間は1人30分としておりますのでご了承ください。

受付 3月2日(月)～6日(金)

申込み・問合せ

広報広聴係 ☎ 32-1834

◆ 定期行政相談

毎日の暮らしの中で、行政について苦情、要望、意見はありませんか。行政相談の対象となる業務は、国の行政機関、特殊法人(JRやNTT等)の業務、年金、登記、道路、河川、郵便、窓口サービス等の業務です。相談は無料で秘密は厳守します。口頭、電話、手紙での相談にもお応えします。お気軽にお越しください。

日時 3月18日(水)13時～16時
会場 市産業研修ホール2階

(総合体育館横)

行政相談委員 川崎和男氏・堀口妥氏

問合せ 市民相談係 ☎ 32-1834

◆ 無料法律相談会

無料法律相談会を開催します。

・借金を何とかしたい…

・隣と敷地のことでもめているので、何とかしたい…などなど
お気軽にご相談ください。

日時

◆ 3月3日(火)歌志内市・上砂川町

村田雅彦 弁護士

◆ 3月10日(火)(赤平市)

丸山 健 弁護士

◆ 3月17日(火)(歌志内市・上砂川町)

秋元忠史 弁護士

◆ 3月24日(火)(赤平市)

橋本佐和子 弁護士

◆ 3月31日(火)(赤平市)

木名瀬広暁 弁護士

赤平会場 市コミセン別館

開催時間

▼ 赤平市・歌志内市(10時から12時)

▼ 上砂川町

(13時30分から15時30分)

予約・問合せ

市民相談係 ☎ 32-1834

歌志内市役所 ☎ 42-3211

上砂川町役場 ☎ 62-2011

ふるさと納税特産品

取扱事業者募集説明会開催

赤平市では、平成27年度より現行の「赤平市ふるさとガンバレ応援寄附金(ふるさと納税)」を拡充して寄附金の増額とともに、赤平市の魅力ある様々な特産品等を返礼品として送付することとなりました。

この機会に赤平産品を全国にPRして特産品等の振興を図り、販路拡大等につながればと考えております。

特産品は事業者からの提案を受け選定したいと考えており、事業者説明会を開催しますので、返礼品をご提案いただける事業者のご協力をいただき参加をお願いします。

日時 3月10日(火)13時30分～

場所 市役所3階第2会議室

受付期限 3月9日(月)17時

応募要件

① 各種法令、規則、条例等を遵守し、生産・製造・販売を行っていること。

② 本社(本店)、支社(支店)、事業所又は工場が市内にある企業、団体又は個人業者であること。

③ 代表者等が暴力団による不当な行為の防止等に関する法律に掲げる暴力団の構成員等でない方。

④ 個人情報を取扱う場合、十分に留意いただけること。

募集する記念品

① 赤平市の魅力を伝えられるものであり、地域産業の振興につながる要素をもつ商品等であること。

② 市内で生産・製造・加工されているもの、市内の原材料を使用しているもの。

③ 品質及び数量の面において、安定供給が見込めること。(ただし、期間限定・数量限定で供給可能なものは取扱い可とする。)

④ 商品情報の開示が可能であること。

問合せ 企画調整係

☎ 32-1834

司法書士中根事務所

◆ 業務内容 ◆

登記相談・法律相談(※)・不動産登記(相続・売買その他)商業登記・成年後見・債務整理・裁判所提出書類の作成・簡易裁判所訴訟代理(※)(※)は請求額140万円以下の民事に関するものに限られます。

同一案件につき初回の相談は無料です。

司法書士 中根 大 電話 0125-74-5550

赤平市東文京町2丁目4番地2

ブログ: <http://ameblo.jp/shihoushoshi-dai-nakane>



あなたの
悩みに

すべての相談の相談料が
無料になりました。

コタエを
出します

相談予約
ダイヤル

0125-22-8373

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)
土曜 10:00～13:00

札幌弁護士会 中空知法律相談センター

平成27年度の少額工事等(物品)
参加受付を行います

赤平市では、平成27年度において発注する少額工事等(50万円未満の工事等)または、少額物品(30万円未満の物品)の契約の参加希望をする業者の方を次のとおり受付けます。

なお、平成27年度・28年度に建設工事・物品契約等の指名登録願いを提出している業者の方は、必要ありません。

提出書類

指定様式(契約管財係にあります)に納税証明書、納税状況確認書を添付

受付期間 3月2日(月)～

※平成27年度中随時受付

受付・問合せ

契約管財係 ☎32・2211

赤平市住生活基本計画・赤平市公営住宅等長寿命化計画への意見募集

平成27年度からの10年間に係る赤平市住生活基本計画・赤平市公営住宅等長寿命化計画について、計画策定委員会で素案をまとめました。

素案に対する市民の皆さんからのご意見を募集しています。

◆計画の名称

①赤平市住生活基本計画

②赤平市公営住宅等長寿命化計画
意見募集期間
2月13日(金)～3月15日(日)

◆公表場所

市ホームページ、市役所(コミセン閲覧コーナー)、茂尻支所、平岸連絡所、市コミセン別館、交流センターみらい

◆意見を提出できる方

市内在住・在勤・在学の方、市内に事業所を有する個人及び法人

◆意見の提出方法

①持参(各公表場所) ②郵送

③ファックス ④Eメール

◆意見の提出様式

提出様式は任意の様式または公表場所に備え付けている用紙をご使用ください。

※お寄せいただいたご意見に対する個別の回答は行いませんが、個人が特定されない形で意見の概要とそれに対する市の考え方を、3月下旬をめどに公表する予定です。

問合せ 建設課建築係

☎32・1844 FAX32・0045

生活

Life

① 上下水道からのお知らせ

「排水設備を設置しましょう」

下水道管が道路に布設され、

下水道を使用できるようになった地域を「処理区域」といい、供用開始の年月日、区域などが告示されます。

この区域内のご家庭などでは、台所や浴室・水洗トイレ等の汚水を公共下水道に流すため、「排水設備」を設置していただくこととなります。

くみ取り便所は、下水の処理を開始すべき日から3年以内に水洗トイレに改造しなければなりません。

水洗化していない建物を所有または使用している方は、お早めに水洗化されますようお願いいたします。

■排水設備とは：

下水道は、市が建設し管理を行う「公共下水道」と、個人が敷地内に設置し管理する「排水設備」からなっています。

この「排水設備」は、宅地や私道内に排水管や汚水ます等を設置し、ご家庭の台所・浴室・洗濯・洗面・水洗トイレなどからの汚水を公共下水道へ流すためのもので、個人で設置し修繕・点検をしていただくこととなります。

■排水設備工事とは：

家のまわりに排水管を布設し、汚水ますを設置すると共に、くみ取り便所を水洗トイレに改造

するなどして公共下水道に接続する工事のことです。

■排水設備工事の施工は：

工事を適正に行うために所定の資格を持つ「赤平市下水道排水設備工事指定業者」にお申込みください。

●漏水や故障の早期発見のため、月に数回はメーターを確認しましょう。

問合せ 上下水道課管理係

☎32・2218

① 赤歌警察署からのお知らせ

「共和駐在所が文京町駐在所に仮移転します」

本年1月25日に共和町駐在所で発生しました火災に伴い当面の間、復旧作業のため共和駐在所を文京町駐在所(西文京町3丁目1番地3)に移転することにになりました。市民の皆さんには、大変ご不便、ご迷惑をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をお願いします。

今後、共和駐在所が復旧するまでの間、文京町駐在所に共和駐在所勤務員が勤務し、今までどおり共和駐在所管内をパトロールします。

問合せ

赤歌警察署 ☎32・0110

文京町駐在所 ☎32・3617

「地下鉄サリン事件から20年」

今から20年前の1995年(平成7年)3月20日、オウム真理教による「地下鉄サリン事件」が発生しました。

あの悲惨な事件を繰り返さないためにも、オウム真理教の現在を市民の皆さんにお知らせします。

■教団の現状

オウム真理教は、現在も麻原彰晃こと松本智津夫への絶対的帰依を強調する主流派「アー・マ・コ(アレフ)」、松本智津夫の影響力がないのかのように装う上祐派「ひかりの輪」を中心に活動し、依然として松本智津夫及び同人の説く教義を存在の基盤にしており、無差別大量殺人行為に及ぶ危険性が認められています。

■北海道における動向

北海道においては、全国的に主流派「アー・マ・コ(アレフ)」が極めて多く信者を擁護し、街灯や書店における声掛けのほか、ソーシャル・ネットワークキング・サービス(SNS)等を利用して青年層を中心に接触を図り、教団名を秘匿しながらヨガ教室に勧誘するなどして新規信者を獲得している状況にあります。

問合せ 赤歌警察署

☎32・0110